

吾妻山の火山活動解説資料

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

11月11日11時過ぎ、吾妻山の噴気に関する通報が寄せられたことから、14時前に気象庁機動調査班が現地調査を行った結果、大穴火口付近で白色の噴気が火口縁上 300m程度の高さに達していることを確認しました。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。予報警報事項に変更はありません。

○噴気の状態（写真 1～2）

11月11日11時過ぎに吾妻山浄土平ビジターセンターより、大穴火口付近で噴気が勢いよく噴出しているとの通報を受けて、気象庁機動調査班が現地調査を行いました。通常の噴気の高さは、100m以下ですが、現地調査により高さ 300m 程度の噴気を観測しました（上端は雲のため確認できていません）。

なお、福島市内（大穴火口の東北東約 14km）に設置している遠望カメラでは、15時過ぎに高さ 300m 程度の噴気を確認しました。



11月11日13時40分
吾妻山大穴火口付近を撮影

写真 1 吾妻山大穴火口付近を撮影

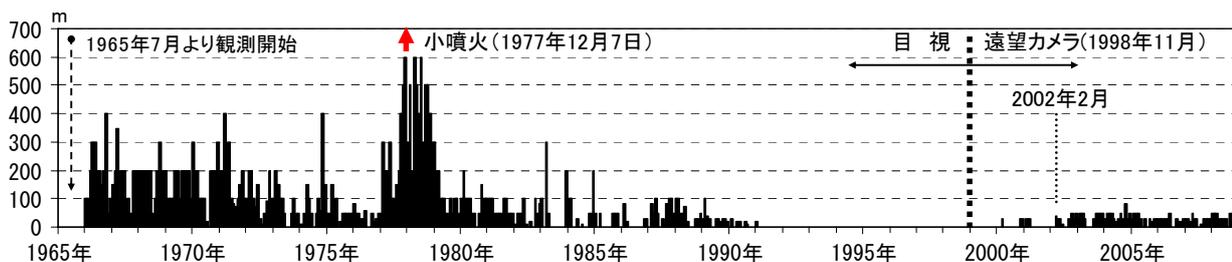


図 1 吾妻山 月別最大噴気（噴煙）高（1965年7月～2008年11月11日）

1998年以前は福島地方气象台（大穴火口の東北東約 20km）からの目視観測。

1998年から遠望カメラ（大穴火口の東北東約 14km）による観測。

2002年2月以前は定時（09時、15時）及び随時観測による高さ。

2002年2月以後は全ての時間で観測したデータによる高さ。



写真 2 吾妻山大穴火口付近を撮影

○地震・微動活動の状況（図 2～3）

8 月以降、火山性地震がやや多い状態で推移しています。火山性微動は 2004 年 11 月以降、発生していません。

○地殻変動

GPS 連続観測では火山活動によると考えられる変動は観測されていません。

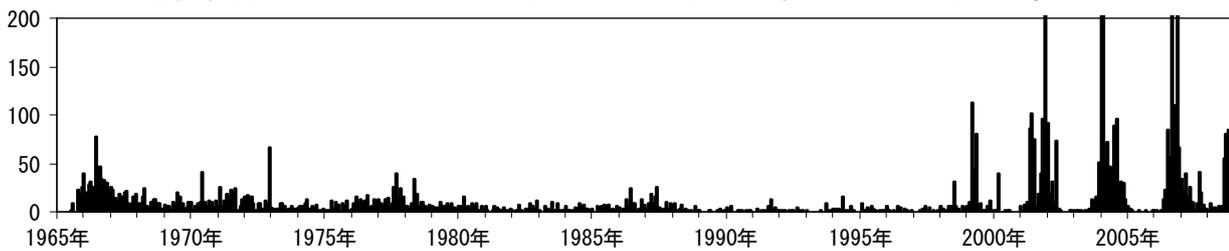


図 2 吾妻山の月別地震回数の推移（1965 年 7 月～2008 年 11 月 11 日）

1965 年 7 月～1998 年 10 月の計数基準：A 点 S-P 時間 5 秒以内

1998 年 11 月以降の計数基準：A 点振幅 $2\mu\text{m/s}$ 以上 S-P 時間 2 秒以内

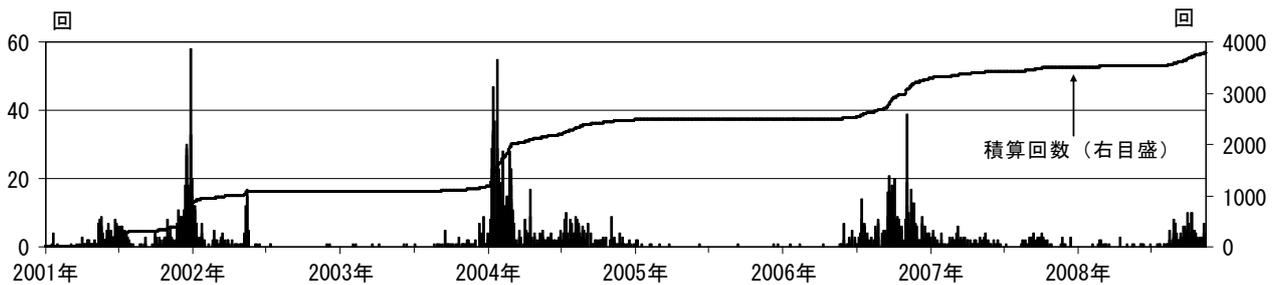


図 3 吾妻山の日別地震回数の推移（2001 年 1 月～2008 年 11 月 11 日）